

又各作戰軍内ニ於テモ右趣旨ニ準
急情報ヲ速達シ圖ルモノトス

(三) 本作戰ノ為構成スル骨幹通信網及構
成擔任別紙第三ヲ如シ

本通信網ノ概ネ二月末迄ニ構成スルモノトス
通信實施ノ細部ニ關シテ兵站總監ヲ

ノ旨示セシム

(二) 前項以外ノ通信網ヲ必要トスル時ニ關係軍
相互ニ協議シ上構成スルモノトス

(四) 本作戰ノ為各軍ニ關係スル通信連絡ノ航
空通信係長官ノ定ルル天候航路ニ付ハ
給規定ニ準テ隊ノ定ルルモノトス

(五) 各作戰軍ノ航空路部隊ト連絡ノ際ハ
オランノ兵力轉用ニ付作戰機動間ニ於テハ

迎撃・連環及保安・遺骸ナカヲシム

(六) 兵站總監、陸軍航空路司令官ヲシテ

行部隊、機動ニ密ニ協力セシムル所ニ要

ニ應ニ關係各作戰軍ノ航空作戰ニ協力

ニシム

別紙第一

南軍司令部
南軍司令部

204F (1)
5FB (2) 74F (1)
14FF (1)

204F (1)
5FB (2) 74F (1)
14FF (1)

204F (1)
5FB (2) 74F (1)
14FF (1)

南軍司令部
南軍司令部

備考

一 本計畫ニ示スルガ運用、其都度指示ス
二 本計畫ハ變更スルベトアリ

別紙第一

飛行部隊運用計畫

轉用部隊及轉用先

轉用部隊所
 屆時機動
 主：予南西諸島及
 臺灣等要攻め場
 (天一號)

主：予南西諸島及
 臺灣等要攻め場
 スル場合
 (天一號)

主：予南西諸島及
 臺灣等要攻め場
 各島嶼を攻め場
 (天一號)

主：予南西諸島及
 臺灣等要攻め場
 以て予南西諸島
 (天一號)

司令部總衛防
 (司令部軍令第六)

第六航空軍、大
 部機不沖繩本島
 (司令部以北南西諸
 島を對しに作戦之)

62F (●)
 6FD { 65F (●) (内地=塔置機定)
 66F (●)

62F (●)
 6FD { 65F (●) (天=排=同=)
 66F (●)

司令部總軍造振抑支
 (司令部軍令第五)

24F (●)
 85F (●)
 25F (○) (排向海上島=塔置機定)
 41C (-)
 42C (-)
 43C (-)

76FB { 71F (●) (=排向海上島=塔置機定)
 72F (●)
 84F (●)
 75F (○) (天=排=同=)
 41C (-)
 42C (-)
 43C (-)

204F (●)
 5FD { 224F (●)
 255F (○)

204F (●)
 5FD { 224F (●)
 255F (○)

204F (●)
 5FD { 224F (●)
 255F (○)

司令部總軍南
 (司令部軍令第三)

司令部總軍南
 (司令部軍令第三)

司令部總軍南
 (司令部軍令第三)

司令部總軍南
 (司令部軍令第三)

一本計畫三示る兵力運用、其の程度指示ス
 二本計畫は變更スルニトアリ

南軍令
 南軍令

別紙第一

飛行部隊運用計畫

轉用部隊及轉用先

<p>轉用部隊所 屆指揮官又 新所指揮官</p>	<p>管司令部衛防 (管司令部陸航六第)</p>	<p>管司令部南十第 (長團師行航八第)</p>	<p>管司令部總軍造派抑支 (管司令部軍令航五第)</p>	<p>管司令部總軍南 (管司令部軍令航三第)</p>
<p>主トテ南西諸島及 臺灣等米攻スル場合 (天一號)</p>	<p>第六航空軍大 部機不沖繩本島 命令以北南西諸 島ニ對シ作戦ス</p>		<p>24F (个) 85F (个) 75F (0) (三行向直上島=派遣隊) → 41C (-) 42C (-) 43C (-)</p>	<p>204F (个) 5FB { 74F (0) 15F (0) }</p>
<p>主トテ臺灣等米攻 スル場合 (天一號)</p>	<p>62F (0) 6FB { 65F (0) 66F (0) (内地=搭置隊)</p>		<p>76FB { 51F (0) 52F (0) (=AF同送=上油=派遣隊) 24F (个) 85F (个) 75F (0) (天一號=同三) 41C (-) 42C (-) 43C (-)</p>	<p>204F (个) 5FB { 74F (0) 15F (0) }</p>
<p>主トテ南西諸島及 臺灣等米攻スル場合 (天一號)</p>	<p>62F (0) 6FB { 65F (0) 66F (0) (天一號=同三)</p>			<p>204F (个) 5FB { 74F (0) 15F (0) }</p>
<p>主トテ南西諸島及 臺灣等米攻スル場合 (天一號)</p>			<p>兵力 機南支所亦</p>	<p>南方軍令計 書ニ依ル</p>

一 本計畫ニ示ス兵力運用ノ其程度指示ス
二 本計畫ニハ變更スルコトアリ